

令和8年フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長(2)中南信

農業農村支援センター、試験場で実施したフェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長調査の結果です。

(農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。)

【コメント】

- ・塩尻市では、平年よりも発生は早く、7月第1半旬に誘殺ピークがみられ、以降は平年よりも少ない誘殺数で推移している。
- ・松川村では、6月第1半旬と7月第1半旬に誘殺ピークがみられ、平年よりも多い誘殺数で推移している。
- ・富士見町では、平年よりも発生は早く、6月第6半旬に誘殺ピークがみられたが、以降平年よりも少ない誘殺数で推移している。
- ・茅野市では、平年よりも発生はやや早く、平年よりもやや多い誘殺数で推移し、7月第3半旬は以降急増した。
- ・伊那市では、5月第6半旬にかけて誘殺ピークがあり、7月第4半旬以降の誘殺数は増加している。
- ・駒ヶ根市では、6月第2半旬に誘殺ピークがあり、以降は平年並の誘殺数で推移している。
- ・阿南町では、6月第4半旬から誘殺数が急増して第6半旬で誘殺ピークとなり、その後は減少して、平年並みとなっている。



